



6月に入り、うっとうしい梅雨の時期になりましたが、子どもたちにとっては楽しい季節でもあるようです。

登所時の濡れた靴下や、ランドセルについたたくさんの雨粒をみながら、雨を楽しみながら帰ってきたんだなあと思い、子どもたちを迎えています。

雨上がりの校庭にできた、大きな水たまりでの泥遊びは、「汚れるからやめて!」と言いたくなりますが、五感をフルに働かせ、川を作りダムでせき止め、木の枝や葉の行き先を目で追い、石を上から落とし水紋の広がりをじっと見つめる、その様子に「豊かな体験をしている最中」と思い見守っています。

まだまだ雨の日が続くと思いますが、蜘蛛の巣に水滴がつきキラキラ光る様子や、雨に濡れた紫陽花の美しさなど、この時期を子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思います。(梅島 早苗)



梅干しづくりをしました



出来上がりが楽しみです

